

メンタルヘルス講演会

Lecture on Mental Health

〔演題〕

発達障害の感覚特性

日時:

令和4年11月22日(火)

16時10分～17時30分

実施場所: 文教スカイホール

(状況ではZoomによるオンライン)

対象: 本学教職員・学生

【申込】以下のサイトより11月17日(木)までにお申込みください。

URL: <https://forms.office.com/r/UqSuzwY9Nk>



←二次元コードはコチラ

〔講師〕医歯薬学総合研究科
未来メンタルヘルス学分野

教授 熊崎 博一 先生

〔講演概要〕

DSM-5(APA-2013)において感覚過敏や感覚刺激に対する低反応といった自閉スペクトラム症 (Autism Spectrum Disorder : ASD)の感覚の問題が初めて診断基準の一つに取り上げられた。ASD者において感覚に関する問題行動が定型発達者と比べて多く認めること、感覚の問題はASDの重症度と相関関係にあること、さらに全ての信頼性のある自叙伝に感覚についての記述があることなどが知られており、ASD者の感覚の問題に関する注目は急速に高まってきている。本講演ではASD者の感覚の問題について説明することで、ASD者の主観的世界の理解を深めることを目的とする。

主催: 長崎大学学生相談支援等協議会

共催: 長崎大学保健センター、長崎大学障がい学生支援室

照会先: 長崎大学学生支援部学生支援課
長崎大学保健センター

電話 095 (819) 2102

電話 095 (819) 2214